

整理番号	HT21083	分野	人文、社会、異文化理解（キーワード）
------	---------	----	--------------------

東京純心女子大学

アンニョンハセヨ！——絵本と童謡で学ぶハングルと韓国の文化

先生（代表者）	氏名 大竹 聖美（おおたけ きよみ） こども文化学科・准教授	
自己紹介	白百合女子大学大学院修士課程児童文学専攻修了後、日韓文化交流基金訪韓フェローおよび大韓民国政府招聘留学生として6年間韓国で学ぶ。博士（教育学・延世大学大学院）。ソウル大学校講師、長安大学外国人教授、誠信女子大学校専任講師等を経て2004年に帰国。韓国児童文学の研究と翻訳をしている。著書に、『植民地朝鮮と児童文化』（社会評論社）、韓国絵本の翻訳に『韓国子守唄チャジャン歌』『イングンニムのみみ』（古今社）、『うしとトッケビ』『くらやみのくにからきたサブサリ』等「韓国の絵本10選」シリーズ（アートン）、『とらとほしがき』『いぬとねこ』『おかあさんのおっばい』（光村教育図書）等多数。	
開催日時	平成22年1月23日（土） 集合時間 12:30	
開催会場 （集場所）	東京純心女子大学 大学事務局前 住所：〒192-0011 東京都八王子市滝山町 2-600 アクセスマップ： http://www.t-junshin.ac.jp/access.html	
主な募集対象	小学5, 6年生 30名	
内容		
<p>みなさんは、お隣の国韓国の言葉を知っていますか？「こんにちは」は「アンニョンハセヨ」といいます。ハングル文字を使います。現在、日本にもたくさんの韓国の優れた絵本や児童文学が紹介されつつあります。本講座では、韓国からの留学生のお姉さんが、韓国語で絵本の読み聞かせをします。韓国語の響きを体験しながら、ユニークな韓国の絵本を通して韓国の文化に触れましょう。留学生との交流タイムでは、韓国の伝統的なお茶とお餅を試食しながら、韓国の子守唄や童謡を楽しみます。最後に、ハングルについて学び、みなさんのお名前をハングル文字にすることもチャレンジしてみます。本講座を通して、近くて遠かった隣の国韓国が、ぐっと身近に感じられるでしょう！</p>		



スケジュール		持ち物
12:30-13:00	受付 (東京純心女子大学事務局前集合)	ハサミ、のり
13:00-13:20	開講式 (あいさつ、オリエンテーション)	筆記用具、ノート
13:20-13:30	科研費と本事業の説明	特記事項
13:30-14:10	講義「絵本と童謡で学ぶハングルと韓国の文化」	大学までの送迎は、保護者・引率者の責任でお願いいたします。駐車場と待合室をご用意いたしております。プログラムの参観も歓迎いたします。
14:10-14:30	原語で聞く韓国絵本の読み聞かせ (10分休憩)	
14:30-14:50	ミニレクチャー：韓国の地理・歴史・文化・言葉	
14:50-15:20	韓国の童謡を聴きながら～留学生との交流会 (韓国のお茶 (ゆず茶) とお餅)	
15:20-15:40	ミニレクチャー：ハングルを学ぼう	
15:40-16:30	実習：自分の名前をハングルにしてみよう	申込締切日
16:30-17:00	修了式 (アンケート記入、「日韓文化交流子ども大使」授与)	平成 21 年 12 月 22 日 (火)
17:00	解散	
お問い合わせ ・お申込み先	所属・氏名 東京純心女子大学事務局企画調整課 小山	
	住所：東京都八王子市滝山町 2-600	
	TEL：042-692-0326	FAX：042-692-5551
	E-mail： kikaku@t-junshin.ac.jp	

★プログラムのテーマと関係する科研費

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大竹聖美	H19-H22	若手研究 B	19720084	植民地朝鮮における近代児童文学の成立過程と日本児童文学の交渉



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://seika.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。